

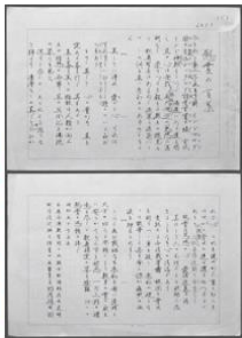
# 学藝員のススメ



## 日展彫刻家・ 難波孫次郎の直筆草稿 大塚 真由美

市内出身の彫刻家・難波孫次郎といえば、本厚木駅前のプロンズ像「若き心」です。躍動的な男性像の印象が強い一方、仏像彫刻にも優れた作品を残しています。中でも、飯山の市戦没者慰霊堂に安置された釈迦如来坐像は、一刀三拝の祈りを込めて造られた高さ2メートルを超える大作です。本像に寄せる難波の熱い思いは、慰霊堂脇の石碑「慰霊像作者の言葉」にも記されます。

企画展では制作への思いをつづった直筆すいひつ草稿の一部を展示。何度も推敲を重ねた数多く



地域再発見！5小點地域・  
折り・ぎふてふ・亀太郎  
展から

の原稿からは、妥協を許さぬ魂すら感じられます。石碑に刻まれた言葉と合わせて、作者の思いに触れる絶好の機会です。

日本書道美術館顧問も務めた難波の直筆草稿を、この機会に博物館でぜひご覧



博物館HPはこちら